

海星だより

第3号 令和2年 8月
広島県立大崎海星高等学校
<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp>

1学期を振り返ってどうだった？ 1年生にインタビュー！

長いようで短かった1学期が終わり、8/1(土)からはいよいよ夏休みが始まります。大崎海星高校に入学した1年生にとって、この1学期がどのようなものだったかを振り返ってもらいました！

- 質問① 1学期全体を振り返って、どんな学校生活でしたか？
また、大崎海星高校の良いところはどんなところだと思いますか？
- 質問② 入学前後で大崎海星高校への印象にどんな変化がありましたか？
- 質問③ 夏休みに向けて取り組みたいことや意気込みなど！

東野出身：女子生徒

- ①新型コロナウイルスの影響で学校に行くことが少なくなっている中でも、新しい友達ができたり、授業を含む学校生活に慣れてきたりして楽しかったです。大崎海星高校は比較的自由的な雰囲気があり、課外活動も多いのが魅力的だと思います。
- ②高校の学校生活は忙しくて大変そうだと思っていましたが、楽しくやっつけそうです！
- ③これからは夏休みなので、夏休みの宿題をしっかりとやりながら、1学期の予習と復習にも力を入れて取り組んでいきたいです！

大崎下島出身：男子生徒

- ①高校に入学してからは、初めてのことで「どうしよう」と混乱することもありましたが、友達や先生の存在、中学にはない特別なこと、テスト勉強に最適な公営塾など、とにかく飽きることがない1学期になりました！
- ②入学前までは単に大崎上島にある高校としかとらえていませんでしたが、入学後は公営塾や文化行事などがあり、とてもすごい学校だったんだと驚きました。
- ③この3年間を通して、島の行事などにも積極的に参加したいです。これから“大崎上島”の一員として頑張ります！

千葉県出身：女子生徒

- ①島出身の人たちと仲を深めたいという思いが強かったので、たくさん話しかけておしゃべりをしていました。日に日にお互いのことを知り仲良くなっていくのが楽しかったです。先輩や同級生はとてもフレンドリーで、優しく思いやりのある人が多いです。先生と生徒でも意見を活発に交換できる場所もいいところです。
- ②のんびりと落ち着く雰囲気だと思いました。先生たちも優しくおらかな人が多いです。授業もわかりやすく、また、生徒一人一人が主役になれる場面が多くあります。
- ③クラスのみんなで大串海岸に行って遊びたいです。

大崎上島出身：女子生徒

- ①高校生活に慣れるのがとても必死でした。でも、とても楽しいクラスでこの3年間過ごしていくのが楽しみです。それぞれの部活もとても熱血で、素晴らしいと思いました。
- ②先生がとてもおもしろいです！
- ③将来の夢や進学に向けて、いろいろと調べていきたいです。

オープンスクールを実施しました(7/10)

7/10(金)に、近隣の中学生を対象にしたオープンスクールを行いました。

ソーラン部の迫力ある演舞から始まり、みりょくゆうびん局から学校紹介のプレゼンテーションや公営塾「神峰学舎」の説明などを行いました。さらに、「大崎上島学」を始めとしたさまざまな教科の模擬授業も体験してもらいました。

閉会式では、和太鼓部の演奏を聴いてもらい、とても充実したオープンスクールになりました！



学校紹介プレゼンテーションの様子

プレゼンの最後の「学校の先生、塾の先生など、いろいろな大人に相談できる環境がとても良い」という生徒の言葉は、生徒に関わる大人が多い本校の魅力を端的に表したコメントではないでしょうか。

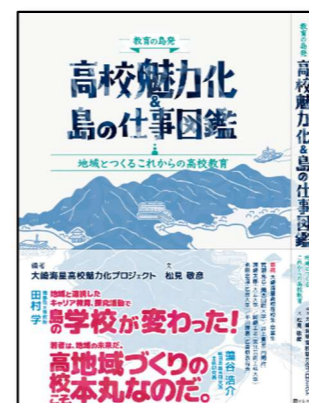
雑誌メディアに大崎海星高校の取組が掲載されました

株式会社リクルートが発行する進路指導・キャリア教育専門誌『キャリアガイドンス』に、大崎海星高校の取組が掲載されました。

大崎海星高校が大崎上島町商工会と取り組んでいる『島の仕事図鑑』について、そのはじまりから地域との関係性の変化まで、大崎海星のキャリア教育の歩みを紹介した記事になっています。ぜひご覧ください！



↑こちらからご覧いただけます↑



『高校魅力化&島の仕事図鑑』
地域とつくるこれからの高校教育
46判/並製/184ページ/定価1,800円+税
大崎海星高校魅力化プロジェクト 編著
松見敬彦 文

『島の仕事図鑑』の取組が書籍になりました！
7/31(金)に全国の書店で発売です！ぜひお買い求めください！